

CINEMA SPECIAL

世界の名優

忘れぬ、憧れ。

三鷹市芸術文化センター 星のホール

各回2本立て / 昼夜入替制 *1本目と2本目の間に、約30分間の休憩あり

全公演 昼の部午前11時上映開始 / 夜の部午後4時上映開始

全席指定席 各回 財団友の会会員900円 / 一般1,000円 / 学生800円 (当日学生証持見)

*未就学児は入場できません。

【チケット販売所】 三鷹市芸術文化センター

発売日初日は、午前10時から電話とインターネットでのみ予約を開始し窓口販売はございません。

・電話予約 **O422-47-5122** (午前10時~午後7時 / 月曜日休館)

・インターネット予約 <http://mitaka-art.jp/ticket>

*事前登録(無料)が必要となります。携帯電話からの場合、座席は自動採番です。

【主催・お問い合わせ】 (公財)三鷹市スポーツと文化財団 **O422-47-5122**

【協力】 株式会社ムービーマネジメントカンパニー



提供: アイ・ヴィー・シー

マレーネ・ディートリッヒ



ケイリー・グラント



キャサリン・ヘプバーン



CINEMA SPECIAL

世界の名優

忘れぬ、憧れ。



ゲイリー・クーパー

ローレンス・オリヴィエ

グレタ・ガルボ

プログラム

日程	俳優	作品名	分数	タイムスケジュール		チケット発売日	
				昼の部	夜の部	財団友の会	一般
2018 5.12 [土]	マレーネ・ディートリッヒ	『鎧なき騎士』 『上海特急』	103 82	11:00~12:43 13:20~14:42	16:00~17:43 18:20~19:42	2018 4.12 [木] 4.13 [金]	
6.9 [土]	ケイリー・グラント	『赤ちゃん教育』 『断崖』	102 100	11:00~12:42 13:20~15:00	16:00~17:42 18:20~20:00	5.10 [木] 5.11 [金]	
7.21 [土]	キャサリン・ヘプバーン	『偽装の女』 『若草物語』	83 115	11:00~12:23 13:00~14:55	16:00~17:23 18:00~19:55	6.7 [木] 6.8 [金]	
9.22 [土]	ローレンス・オリヴィエ	『嵐が丘』 『美女ありき』	104 120	11:00~12:44 13:15~15:15	16:00~17:44 18:15~20:15	7.19 [木] 7.20 [金]	
10.13 [土]	グレタ・ガルボ	『アンナ・クリスティ』 『グランド・ホテル』	89 112	11:00~12:29 13:05~14:57	16:00~17:29 18:05~19:57	9.20 [木] 9.21 [金]	
11.17 [土]	ゲイリー・クーパー	『群衆』 『モロッコ』	122 91	11:00~13:02 13:40~15:11	16:00~18:02 18:40~20:11	10.11 [木] 10.12 [金]	

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます。

口座番号: <ゆうちょ銀行> 00190-5-569156
加入者名: 三鷹市芸術文化センター

*「払込取扱票」の通し欄に予約番号を記入ください。
*普通郵便の場合82円、簡易書留ご希望の場合392円を加算してお振込みください。
*振込手数料はお客様のご負担になります。
*お振込後、10日程度でチケットをお届けします。

PARTNER 本公演のチケットまたはチケット半券で三鷹駅周辺の「チケットパートナーショップ」の特典が受けられます! <http://mitaka-sportsandculture.or.jp> *サービス有効期間は公演日から7日間



当財団の最新の情報を発信しています。
よろしければフォローを、お願いいたします。

@ArtsMitaka

財団友の会「マークル」会員募集中!!

一般発売日より前に
会員先行予約があります。 MARCL

*年会費2,000円
*チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)
ポイントの還元(ご利用額の5%)情報誌の送付、
チケットの無料送付(会員のみ)、レストランの割引。



三鷹市芸術文化センター

181-0012 三鷹市上連雀6-12-14

Tel: 0422-47-5122

JR三鷹駅南口2番バス停より
「八幡前・三鷹市芸術文化センター前」下車。
または徒歩約15分。

*公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換はできませんので、何卒ご了承ください。

CINEMA SPECIAL

世界の名優

忘れえぬ、憧れ。

ふと思いつかれる、あの眼差し、あの囁き、そして、あの後ろ姿。

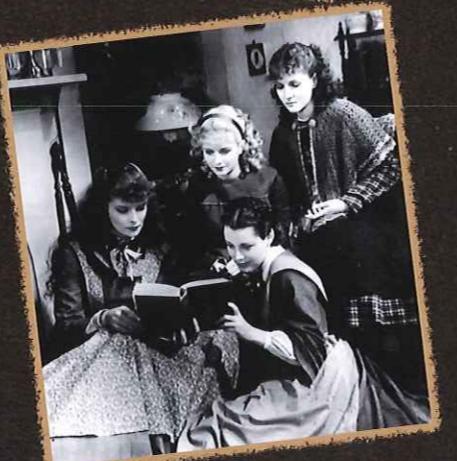
マレーネ・ディートリッヒ ケイリー・グラン特

キャサリン・ヘプバーン ローレンス・オリヴィエ

グレタ・ガルボ ゲイリー・クーパー

永遠に消えることなく記憶に刻まれ続ける、忘れえぬ、憧れ。

世界中を魅了し続けたあの名優に、今、スクリーンで、逢える。



写真提供：アイ・ウイー・シー

5.12 [土]

マレーネ・ディートリッヒ

Marlene Dietrich

1901年12月27日、ドイツ生まれ。1921年に演劇学校に入学し、翌年『ナポレオンの弟』で映画デビュー。1930年、ベルリンで舞台に出演した際に、スタンバーグ監督に認められ、映画『愛の天使』に出演し、国際的な名声を獲得。その後、ハリウッドに進出し、その人気を不動のものとした。1992年5月6日永眠。享年90歳。

チケット発売日

会員 4月12日[木] / 一般 4月13日[金]



『鎧なき騎士』 Knight Without Armour

(1937年 / イギリス / 103分 / DVD)

監督：ジャック・フェデー

出演：マレーネ・ディートリッヒ、ロバート・ドナット、

アーリーン・ヴァンバーグ

ロシア革命により民衆に捕らえられた伯爵夫人アレクサン德拉（マレーネ・ディートリッヒ）は、サンクトペテルブルクで裁判にかけられることとなる。やがて、その護送の任務を命じられたのは、かつて彼女の命を狙った革命派の青年、ピーターであったが……。度重なる生命の危機にも、常に気品を失わずに生きる女性の姿を、ディートリッヒが戯劇を持って演じている。



『上海特急』 Shanghai Express

(1932年 / アメリカ / 82分 / DVD)

監督：ジョセフ・フォン・スタンバーグ

出演：マレーネ・ディートリッヒ、クラウド・ブルック、アンナ・メイ・ウォン、

ワーナー・オーランド、ユージン・バレット

内乱に揺れる中国。北京から上海に向かう特急列車に乗り込んだのは、「上海リリー」の異名を持つ、謎めいた女（マレーネ・ディートリッヒ）。その車中で、かつて深く想いを寄せた、英軍の軍医ハーヴェイと再会した彼女は……。異なる人間関係が、幾重にも仕掛けられたストーリーの中で、大胆かつ繊細なまでに、ディートリッヒの演技が冴え渡る傑作。

6.9 [土]

ケイリー・グラン特

Cary Grant

1904年1月18日、イギリス生まれ。幼い時に劇場の舞台裏を見学して演劇に興味を持つようになる。やがて演劇の一席に入り、その一席と共に渡米。公演終了後、独立してアメリカに残り下積み生活を送ったが、プロードウェイでの成功などを経て、1932年『その夜』で映画デビュー。1986年11月29日永眠。享年82歳。

チケット発売日

会員 5月10日[木] / 一般 5月11日[金]



『赤ちゃん教育』 Bringing Up Baby

(1938年 / アメリカ / 102分 / DVD)

監督：ハワード・ホークス

出演：ケイリー・グラン特、キャサリン・ヘプバーン、チャーリー・ラグルス、

マイ・ロブソン、バーイ・フィツジエラルド

富豪のご夫人から「勤務先の博物館に100万ドルを寄付しても良い」との申し出を受けた古生物学者のデイヴィッド（ケイリー・グラン特）は、夫婦の顧問弁護士とゴルフすることに。ところがそのゴルフは、突然現れた破天荒な娘スザンに台無しにされてしまい……。スザンに引っ張り回されるまじめな学者の役を、グラン特が懐の深い演技で魅せる、傑作コメディ！



『断崖』 Suspicion

(1941年 / アメリカ / 100分 / DVD)

監督：アルフレッド・ヒッチコック

出演：ケイリー・グラン特、ジョン・フォンティン、

ナイギル・ブルース、セドリック・ハーディック

良家の娘リナは、一目惚れしたジョニー（ケイリー・グラン特）と駆け落ちます。が、やがて、ジョニーの眞実が少しずつ明らかになるにつれて、彼の不可解な行動ばかりが気になり始め……。巨匠、ヒッチコック監督作品への初出演作であり、グラン特が見せる「一見紳士な男の優しい笑顔」が、いつしか、観客の不安をかき立てていく、サスペンスの名作。

7.21 [土]

キャサリン・ヘプバーン

Katharine Hepburn

1907年5月12日、アメリカ生まれ。大学で演劇を始め、舞台女優として活躍した後、1932年に『愛の嗚咽』で映画デビュー。出演3作目の『勝利の朝』でアカデミー主演女優賞を受賞したのを始め、生涯に計4回、主演女優賞を受賞。現在もその記録は破られていない。2003年6月29日永眠。享年96歳。

チケット発売日

会員 6月7日[木] / 一般 6月8日[金]



『偽装の女』 Quality Street

(1937年 / アメリカ / 83分 / DVD)

監督：ジョージ・スティーブンス

出演：キャサリン・ヘプバーン、フランシスコット・トーン、

フェイ・ベンター、ジョン・フォンティン

求婚してくれると期待していた男性に、急に軍隊に入隊され戦場に赴かれてしまったフィービー（キャサリン・ヘプバーン）。それから10年、ようやく戦地から戻った彼と再会したが、なんと彼は、年月を経て少しやつれた彼女に気付かず、他の女性と間違ひ始める。頭にきた彼女は何とか見返してやろうと、姫のオリヴィアだと偽って、少し若作りに着飾って、彼に近づくのが……。



『若草物語』

Little Women

(1933年 / アメリカ / 115分 / DVD)

監督：ジョージ・キューカー
出演：キャサリン・ヘップバーン、ジョン・ベネット、

フランセス・ディー、ジーン・バーカー

1868年に書かれた、ルイーザ・メイ・オルコットの永遠のベストセラー「若草物語」の映画化。南北戦争時代、父が出征したマーチ家を舞台に、穏やかで優しい長女のメイ、おてんばな次女のジョー、ピアノが得意な三女のベス、負けん気の強い末っ子のエミリー、という個性豊かな四人の姉妹が、母親の深い愛情のもと、貧しいながらも健やかに成長する姿を描いた、心温まる名作。

9.22 [土]

ローレンス・オリヴィエ

Laurence Olivier

1907年5月22日、イギリス生まれ。舞台俳優として実績を積み、ロードウェイ出演などを経て、1930年『The Temporary Widow』で映画デビュー。1998年『ハムレット』でアカデミー主演男優賞を受賞するなど映画でも名声を博すとともに、舞台においてもシェイクスピア俳優として一世を風靡した。1989年7月11日永眠。享年82歳。

チケット発売日

会員 7月19日[木] / 一般 7月20日[金]



『嵐が丘』 Wuthering Heights

(1939年 / アメリカ / 104分 / DVD)

監督：ウリアム・ワイラー

出演：ローレンス・オリヴィエ、マール・オペロン、

デヴィッド・ニーヴン、ナルド・クリスプ

1848年に書かれた、エミリー・ブロンテの不朽の名作『嵐が丘』の映画化。寒風吹きすさぶ荒野に建つ「嵐が丘」と呼ばれる館の当主は、孤児ヒースクリフ（ローレンス・オリヴィエ）を引き取り、我が子同然に育てる。当主の跡取り息子レニドはヒースクリフに辛く当たるが、娘のキャシーは彼に好意を持ち、やがてお互いに想いを寄せ合つ仲に。しかし運命の歯車は、少しずつ狂い始め……。



『美女ありき』

That Hamilton Woman

(1941年 / イギリス / 120分 / DVD)

監督：アレクサンダー・コルダ

出演：ローレンス・オリヴィエ、ヴィヴィアン・リード、アラン・モーブレー、

サラ・オールグッド、グラディス・クーパー

アメリカ独立戦争やナポレオン戦争で活躍したイギリス海軍の英雄、ネルソン提督と、ナポリの英國大使ハルトンの夫人エマによって、実際に繰り広げられた「許されざる愛」の行方を、壮大なスケールで描いた一大絵巻。美しい情熱的なエマを涙と演じたヴィヴィアン・リードと、庄重的な存在感で魅せたオリヴィエの二人は、この映画の前年、本作ながらの愛の軌跡の果てに結婚し、当時大きな話題となった。

10.13 [土]

グレタ・ガルボ

Greta Garbo

1905年9月18日、スウェーデン生まれ。演劇学校で学び、その後、渡米。1926年サイレント映画『イバニエスの激流』でハリウッドデビュー。サイレント映画の黄金期を代表する女優であるとともに、トーキーの時代になってからも、その人気はいさかかも衰えることはなかった。1990年4月15日永眠。享年84歳。

チケット発売日

会員 9月20日[木] / 一般 9月21日[金]



『アンナ・クリスティ』

Anna Christie

(1930年 / アメリカ / 89分 / DVD)

監督：クラレンス・ブラウン

出演：グレタ・ガルボ、チャーリーズ・ピックフォード、

ジョージ・F・マリオン、マリー・ドレスター

幼い頃に母親を亡くし親戚に預けられたアンナは、辛い環境の中で体を鍛え、父親のもとに戻る。港に揺れる小さな石炭船に一人で住む父親にとって、娘の帰郷は何よりの喜びであったが、ある晩、嵐のために離壊した船から救出した男に、アンナは……。サイレント映画の代名詞であるガルボが初めて挑んだトーキー映画であり、公開時には「Garbo talks! (ガルボが話す!)」と、大々的に宣伝された。



『グランド・ホテル』 Grand Hotel

(1932年 / アメリカ / 112分 / DVD)

監督：エドマンド・グールディング

出演：グレタ・ガルボ、ジョン・クロフォード、ジョン・バリモア、

ウォレス・ビアリー、ラオネル・リモア

舞台は、ベルリンの最高級ホテル「グランド・ホテル」。今宵、客として訪れたのは、人気の出でてきたバレリーナ（グレタ・ガルボ）、倒産寸前の会社社長、病氣で余命いくばくも無い男、爵位を名乗りつつもどこか怪しげな紳士、さらには……。華やかなホテルの片隅で、それぞれの虚実が絡み合う複雑な人間模様を、手際の良い演出で描きあげ、アカデミー賞最優秀作品賞を受賞した傑作である。

II.17 [土]

ゲイリー・クーパー

Gary Cooper

1901年5月7日、アメリカ生まれ。数本の西部劇映画にエキストラとして出演した後、1926年『夢想の楽園』にて本格的映画デビュー。1930年『モロッコ』で、その名声を確立し、1942年には『ヨーク軍曹』で、1953年には『真昼の決闘』で、アカデミー主演男優賞を2度受賞した。1961年5月13日永眠。享年60歳。

チケット発売日

会員 10月11日[木] / 一般 10月12日[金]



『群衆』 Meet John Doe

(1941年 / アメリカ / 122分 / DVD)

監督：ジョセフ・フォン・スタンバーグ

出演：ゲイリー・クーパー、マーレン・ディートリッヒ、

アドルフ・マンジュー、ウルリッヒ・